

活動結果報告書

令和6年6月13日

越前市議会

議長 吉田 啓三 殿

議員氏名 川崎 俊之

下記のとおり報告します。

日 程 令和6年6月6日（木曜日）～6月13日（木曜日）

活動先 越前市
活動目的 川崎としゆき「市議会便り」

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

川崎としゆき「市議会だより」
印刷業者 みなかみや印刷
支払金額 159,500円
発行数 10,110枚
内容 別添の通り
新聞折込 福井新聞折り込みセンター
支払金額 36,382円
折込枚数 9,450枚

川崎としゆき

越前市民のみなさんに議員・議会活動をご理解していただく、努力をしていきます



令和6年

3月定例会：教育厚生委員会での質疑応答

◎ 保育充実促進事業について

川崎としゆき

民間保育士の支援に対しては、十分な支援が必要だが、園内の環境づくりが重要であり、保育士が離職しない努力をしていただきたい。

答弁

メンタルケアの支援を含め取り組んでまいります。
ちなみに、市内私立保育園（17園）の正規職員の退職者数は、令和2年 17人（内、定年退職者 2人）
令和3年 21人（内、定年退職者 0人）
令和4年 22人（内、定年退職者 1人）



◎ 学校給食事業について

川崎としゆき

本市は「有機農業拡大プロジェクト」としてコウノトリが舞う里を目指して有機栽培を実施しています。「コウノトリ呼び戻す農法米」を小学校給食で、令和5年度で5日間提供しているが教育委員会の予算は！

答弁

令和5年度は、越前市有機農業産地づくり推進協議会からご支援をいただいている（国庫）。新年度では教育委員会としても予算を計上していきたい。

川崎としゆき
要望

小学校給食事業は、教育委員会の事業であり、子ども達のためにも、今後も教育委員会で予算付けをしていただきたい。

議員・議会活動



市政報告会



杉本知事との懇談会



光る君へ
越前大河ドラマ館



光る君へ
越前大河ドラマ館



にじいろこども園
竣工式

◎ スポーツ施設管理運営事業(武道館耐震改修実施設計等)

川崎としゆき

武道館ができてから（昭和54年11月29日に竣工）45年が経過し、耐震改修を計画されているが、武道館では多くの市民が、利用している。又、中学校の休日の部活動でも利用されている。以前から空調の設備が、各種団体から要望があるが、今回の実施設計の中で入れていただきたい。

教育長の答弁

実施設計の中で、各種団体と話し合いを持ち、空調設備については前向きに考えていきたい！

◎ 小学校教育振興事業(水泳学習委託)

川崎としゆき

新年度の小学校の水泳事業が、市内全校17小学校が対象となるが、中央公園の温水プール1カ所にした理由と水泳学習の時期と学習時間は、又安全対策は！

答弁

家久の温水プールは老朽化が進んでいるため、1カ所とした。又、水泳教室の実施時期は、5～11月初で学習時間は10時間とします。安全対策には指導者を含め万全に行ってまいります。

他の質疑

- ◎ 歴史と文化をいかしたまちづくり事業について
- ◎ 子ども食堂への支援について
- ◎ 越前市介護保険特別会計予算について
- ◎ 越前市スポーツ推進プランについて

「3月議会を顧みて」

新年度の予算額は一般会計379億6,400万円、特別会計と企業会計をあわせ、合計636億3,463万4千円となりました。

令和6年度の主要施策として

- 北陸新幹線開業、大河ドラマを活かした本市の魅力発信
- こども・子育て世帯の支援と健康で長寿を支える取り組みを充実
- 国の物価高騰対策への迅速な対応
- 「令和6年能登半島地震」を踏まえた国土強靱化、安全安心なまちづくり

をあげています。

市民の皆さまの税金を市民福祉向上、更には幸福が実感出来る生活を有効に活かす努力をしてまいります。

3月16日には、北陸新幹線が敦賀まで開業致しました。観光面、経済効果等が期待されますが、まずは地に足をつけてふるさと越前市発展のために、今後も議員、議会活動にまい進してまいります。

令和6年 3月定例会：一般質問より

地域交通について

川崎としゆき

デマンド運行実証実験の進捗状況と今後の在り方は！

答弁

各エリアに居住されている方の登録者は、エリアA（北新庄、北日野地区エリア）が50人、エリアB（味真野、栗田部、岡本地区エリア）が122人、エリア外の市内居住者が31人、市外居住者9人で登録者合計は212人（令和6年2月27日現在）

10月運行開始から1月末までの38日間の利用者数は、北新庄、北日野エリアが134人、味真野、栗田部、岡本地区エリアが161人。

又デマンド交通の在り方については、市民バスの今後の運行とあわせ、地域住民の身近で便利な交通手段として利用できるよう、実証運行で検証しています。



坂口地区での自家用有償旅客運送

川崎としゆき

自家用有償旅客運送の実証実験の進捗状況と今後の在り方は！

答弁

令和5年8月から令和6年1月末までの半年間の利用人数は延べ318人で1日あたりの利用人数は4～9人です。令和6年7月からは、有償による運行を予定していることから、地元に対して説明を行い、理解を得ているところです。

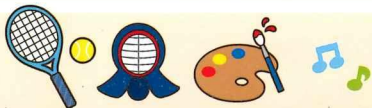
川崎としゆき

地域交通が多額の負担となる中、今後の地域交通の在り方は！

市長の答弁

様々な交通手段の利用状況や運行形態・地域の特性を検証し利用者の負担を考慮しながら、安全で利便性の高い、最適な地域交通ネットワークの構築を図っていききたい。又、ライドシェアや自動運転などの新しい交通手段について、検討していききたいと考えています。

中学校の休日の部活動「地域移行」について



川崎としゆき

モデル事業でソフトテニス・剣道・美術が活動しているが進捗状況と今後の部活動種目の取り組みは！

教育長の答弁

本年度はモデル事業として、3つの活動とも、月に2～3回の活動を行っています。令和6年度はバレーボール・バスケットボール・軟式野球・バドミントン・卓球・サッカー・陸上・柔道・合唱の9種を地域移行にしていけるが、令和6年4月からは柔道と合唱をスタートさせ、その他の7種目については、秋に新チームに移行した後の開始を予定しており、それまでに各種目の関係者等と協議しながら、指導者や活動環境の確保を進めてまいります。



議員・議会活動



武生東公園
庭球場



武生中央公園
環境美化活動



福井県産の稚鮎放流



大雨で災害を受けた民家
上吉野瀬川斜面崩壊部の改修工事決定

令和6年 3月定例会：質疑応答

地域自治振興事業(行政協力金交付金)について

川崎としゆき

各町内の均等割として23,000円/1町内、世帯割りとして1,750円/1世帯が交付されているが、小さな町内、特に山際の町内では、様々な作業でご苦労されている。本市の世帯数の少ない町内に対して、別途交付金を考えるべきではないか！

答弁

今後は、各町内の現状を考え、調査、研究し検討をしていきます。

大型有料遊具運行委託料について

川崎としゆき

昨年はバイキング、コウノトリと大空散歩の遊具が一時中止となっていた時期があった。又、過去にはモノレールが運行中に止まったこともあったが、遊具の点検を万全にしていきたいと思います。

答弁

今年度も土、日、祝日、又、菊人形が開催されている期間中に遊具が中止にならないよう、年間を通してしっかりと点検をしてまいります。

他の質疑

- ◎ 観光推進事業（新幹線イベント支援）
- ◎ 単独公園整備事業（村国山の整備）
- ◎ 脱炭素社会実現事業

<予算の規模>		(単位：千円)		令和6年度 予算の概要
	令和6年度	令和5年度	増減額 前年度比	
一般会計 (経済対策込み)	37,964,000 (38,460,864)	36,818,000 (37,432,737)	1,146,000 (1,028,127)	3.1% (2.7%)
特別会計	17,018,338	16,914,702	103,636	0.6%
企業会計	8,652,296	9,378,704	△726,408	△7.7%
総合計	63,634,634	63,111,406	523,228	0.8%

川崎としゆきがお届けする「市議会便り」

発行者

越前市議会議員

川崎としゆき

越前市矢船町2の9の1

活動結果報告書

令和6年11月14日

越前市議会

議長 大久保 健一 殿

議員氏名 川崎 俊之

下記のとおり報告します。

日 程 令和6年11月7日(木曜日)～11月14日(木曜日)

活動先 越前市
活動目的 川崎としゆき「市議会便り」

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

川崎としゆき「市議会だより」
印刷業者 みなかみや印刷
支払金額 179,300円
発行数 12,540枚
内容 別添の通り
新聞折込 福井新聞折り込みセンター
支払金額 45,622円
折込枚数 11,850枚

川崎としゆき

越前市民のみなさんに議員・議会活動をご理解していただく、努力をしています



議員・議会活動



障害福祉サービス事業所と地域の皆さんと運動会



6月23日24日の大雨による被害



越前市少年少女レスリング大会



グラウンド・ゴルフ大会



自動運転バス実証実験へ
(令和6年10月22日、26日)



令和6年

9月定例会：決算特別委員会産業建設分科会での質問

令和5年度越前市一般会計歳入歳出決算、企業会計の決算について

新規就農者支援事業及び農業担い手対策事業について

川崎としゆき

農地の集約、集積は進んでいる一方で、担い手は減少していると感じるが、今後の担い手育成についての考え方は！

答弁

若い農業担い手の育成を目的に新規就農者に国の育成補助制度を活用しながら新規就農者を支援しています。

川崎としゆき

新規農業者に限らず、小規模事業者も含めて経営者を育成していく必要があると考える。今後は効率だけではなく、きめ細やかに、付加価値の高い農業を目指していくための市の所見は。

答弁

後継者の問題については、市が伴走しながらしっかりと経営者を育てていくことや持続可能な農業について計画を立てて実践していくことが重要だと考えています。

また、地域の人が高付加価値の高い農作物を積極的に購入し、地産地消の意識を高めることが、食と農をつなげることになり、農家を育むことになると考えています。

観光推進事業について

川崎としゆき

学生合宿促進補助金があるが内容と目的についてお聞きする。また、若い人が合宿をきっかけとして越前市を知ること、興味を持ってもらい、そこから移住につなげていくためにも、さらに幅広く事業を行ってほしい。

答弁

市内で合宿を行った学生一人あたり1,000円、さらに地域交流を行った場合250円を加算して給付する制度であり、県外の高校生や大学生が利用することで、本市を知ってもらおう一助となっています。

市営住宅管理営繕事業について

川崎としゆき

市営住宅の空き室が多くあることから、今後のあり方について市の方針をお聞きしたい。

答弁

老朽木造住宅については、長寿命化計画において、廃止することとしており、入居者が退去した住宅から順次解体している。

準耐火の市営住宅については、平屋の応募は多いが入居希望者が高齢化していることもあり、2階建ては需要が少ない。耐火の市営住宅についても、上層階の応募が少なく、空き室が増えていることから、今後の長寿命化計画において、適正な管理戸数を考えていきます。



他の質疑

◎観光、匠の技案内所建物借上料について

◎公園管理事業(日野川河川敷の芝生の管理)について

◎園芸振興対策事業について

◎農業委員会について

令和6年8月より各委員会の改選がありました。

川崎としゆきは

- 常任委員会：産業建設委員会
- 特別委員会：公共交通対策特別委員会
- 一般事務組合議会：南越消防組合議会

「秋を迎えて」

今年の夏も暑い日が続き、気象の変化に悩まされた時期となりました。全国各地では、今年に入って、大地震、大雨、台風等で大きな被害が頻繁に起こり、多くの人が亡くなり、家屋や山林、農地、河川等で災害が拡大しました。被害に遭われた方々へお悔みとお見舞いを申し上げます。自然災害の猛威は想像を超えるものであります。事前の対策、事後の対策は喫緊の課題です。市・県・国としっかりと連携できるシステムづくりが必要と考えています。今後も市民の皆様のふるさつを守り、幸福な生活づくりの施策をしっかりと考え、皆様の声を議会に届けていきます。そして、現地・現場に足を運び議員・議会活動に邁進してまいります。



令和
6年

6月定例会：一般質問より

◎ 保育士の職場環境について

川崎
としゆき

おむつのサブスクサービスの導入について市の考え方は！

答弁

市内の一部の民間園では、希望する保護者を対象に、おむつのサブスクを既に実施していて、利用希望者は半数以下と聞いている。市が行なったこども計画策定のためのニーズ調査で、おむつのサブスクの実施を希望する意見があり、市民のニーズがあることは把握している。
おむつのサブスク導入について、利用料金の公的な支援も含めて、民間・公立とも市全体の課題としたい。

川崎
としゆき

保育士の職場環境についてですが、本市の保育士不足の現状は！

答弁

保育士定数ベースで市民の保育ニーズ（令和6年度の保育の新規入園申込数308人）に対応できる十分な保育の受け皿を確保するためには、平均すると各園あと2人程度（市全体で50人程度）の保育士が必要となります。

保育士確保に向け、引き続き、保育士等就労助成金のはか、県保育人材センターや保育士等養成校との連携・協力、市乳幼児教育・保育支援センターにおける積極的な保育の魅力発信に取り組んでまいります。

川崎
としゆき

2024年度から保育士の配置基準が見直されましたが、東京都八王子市では、国の基準が改定されたことが後押しとなって、さらに手厚い独自の基準を設けています。他の自治体でも独自の基準を設けているところがあります。
本市の保育士の配置基準はどうなっているのか、また国の配置基準よりも多くの保育士の配置をしていくのか。

答弁

本市では、配置基準は国の基準の通りと条例で定めています。

保育士の確保が困難な状況が続いており、市独自で国よりも手厚い配置基準を設けることは、現段階では困難な状況です。今後は、保育士の確保を積極的に進めると同時に、園の補助事業を活用しながら、子育て支援員など保育士資格のない方を雇用し、保育士の負担軽減を図っていきたい。

越前市における 保育士の退職者数(認定子ども園・保育園)

年 度	種別	私立	公立
		認定子ども園・保育園 (18園)	認定子ども園・保育園 (7園)
令和 2年度		17人(内定年退職者 2人)	7人(内定年退職者 3人)
令和 3年度		21人(内定年退職者 0人)	2人(内定年退職者 1人)
令和 4年度		22人(内定年退職者 1人)	1人(内定年退職者 0人)
令和 5年度		18人(内定年退職者 ※暫定値) 0人)	4人(内定年退職者 2人)

(保育士の配置基準)
安全に保育を実施するために
保育士1人当たりがみる子どもの人数の基準

① 年齢ごとの保育士の配準基準 (児童福祉法 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準)		
年 齢	保育士1人あたり がみる子どもの 人数	2024年度からの変更
0歳児	3人	変更なし
1・2歳児	6人	変更なし 2025年度以降5名に変更予定
3歳児	20人	15人(55年ぶりの変更)
4・5歳児	30人	25人(76年ぶりの変更)

② 東京都八王子市の取り組み 国の基準改定により、八王子市独自の手厚い基準を設ける。 (令和6年 4月 1日より)					
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4・5歳児
国 配置基準	3:1	6:1	6:1	15:1	25:1
八王子市 配置基準	3:1	5:1	5:1	15:1	20:1

*神奈川・横浜・浜市や京都府京都市でも同レベルの基準を設ける。

他の質疑 ◎ オーガニック都市宣言と環境のまちづくり

令和
6年

9月定例会：一般質問より

◎ 北陸新幹線越前たけふ駅周辺整備について

川崎
としゆき

北陸新幹線越前たけふ駅周辺でのアーバンスポーツ施設整備計画を進めていただきたい。

答弁

越前たけふ駅周辺でのアーバンスポーツ施設の整備は市総合計画・「越前たけふ未来創造基地（仮称）」の基本構想、本年3月に改定された市スポーツ推進プランに位置付けられており、必要な機能と認識している。整備に向けて取り組んでいきたい。また、整備手法については、民間投資を呼び出すような枠組みによって誘致を行っていきたいと考えています。



民間進出合わせ一体整備
越前たけふ駅周辺交流拠点
ホテル検討業者に打診へ市並み
3.16開業
北陸新幹線
施設具体化、開ける手前

◎ 学校給食について

川崎
としゆき

学校給食は子どもたちへの最も重要な公共投資である。
子育て世代に選択してもらえる都市になるため日本一の学校給食を目指し、一定の公費出動をする時期と考えます。教育長の考えは！

答弁

出来立ての温かい美味しい給食を提供していることは、本市の給食の大切な特徴であります。来年度からの学校給食の運営について、様々な観点から研究しているところですが、一定の公費負担についても、現在実施しているアンケート結果や議会のご意見を踏まえて考えていきます。

川崎
としゆき

子ども条例に食育に関する記載、学校給食の位置づけ、公費負担に関する記載を検討していただきたい。

答弁

市の子ども条例は、子ども基本理念に基づき、本市において、子どもの権利を尊重し、子どもの最善の利益を図り、子どもまんなか社会の実現を目指すものとして改正予定です。議員のご提案については、市子ども条例改正に関するご意見として、子ども・子育て施策の審議機関であり、現在、条例改正作業にご尽力いただいている「市子ども・子育て会議」で検討していきたい。

地元のアユ「おいしい」
越前市・武生西小 日野川漁協提供
調製でアユをほろほろ焼く2日、越前市調製所

他の質疑 ◎ しきぶ温泉 湯楽里について

川崎としゆきがお届けする「市議会便り」

発行者
越前市議会議員
川崎としゆき
越前市矢船町2の9の1

活動結果報告書

令和7年3月31日

越前市議会

議長 大久保 健一 殿

議員氏名 川崎 俊之

下記のとおり報告します。

日 程 令和7年3月31日(月曜日)

活動先 越前市
活動目的 川崎としゆき「市議会便り」

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

川崎としゆき「市議会だより」
印刷業者 みなかみや印刷
支払金額 198,000円
発行数 10,115枚
内容 別添の通り
新聞折込 福井新聞折り込みセンター
支払金額 66,528円
折込枚数 9,450枚

川崎としゆき

越前市民のみなさんに議員・議会活動をご理解していただく、努力をしていきます



議員・議会活動



第41回平和堂カップ福井綱引大会へ



地区のボーリング大会へ



万葉中学校卒業式へ



北日野小学校卒業式へ



坂口地区のハナモモ植樹祭へ

「春を迎えて」

今年に入ってから2月に2度の大雪で市民の皆様もご苦労されたことだと思っております。自然災害はいつどこで発生するかわかりません。東北地方では大規模な森林火災が発生し、甚大な被害がでました。令和7年度当初予算では能登半島地震の教訓を活かした安全・安心な暮らしの実現や、安心して子育てできるような地域全体で子ども子育て支援、誰もがいきいきと活躍できるような健康長寿・生涯活躍を支える取組みの充実などに予算配分をしています。一方では、将来人口減少が進む事により、財政が厳しくなっています。今後は、効率的に市民の幸福につなげていく事業を展開していく必要があります。私は、議員として「市民が主役なまちづくり」をモットーに更なる努力をしてまいります。そのためにも市民の皆様へ寄りそい、現場に足を運び、課題を解決していきます。川崎としゆき

令和7年

3月定例会：令和7年度当初予算(案)についての質疑

◎ 森林環境譲与税 5,100万円(歳入)について

川崎としゆき

森林環境譲与税の交付のしくみは！

答弁

市、町、村が令和6年度から賦課徴収→都道府県→国の特別会計→森林環境譲与税として都道府県と市町村に交付される。

川崎としゆき

国からの譲与割合と比率は！

答弁

令和6年度より 市区町村9：都道府県1
令和6年度より 林業従事者数20%、私有林・人口林面積55%、人口25%

川崎としゆき
要望

人口が多い都市部へ入る譲与税が多くなるが、創設時の人口30%→25%に変更し、少しは緩和されているが、更なる人口の比率を下げてくださいよう県、国に要望してほしい。

◎ 夢あるこども育成事業の内、地域クラブ振興事業委託料について

川崎としゆき

昨年度は12の文化・スポーツクラブで地域クラブとして活動されたが、新年度のクラブは！又は指導者の報酬と指導者数は！

答弁

新年度は、文芸・吹奏楽・ロボコンの3種を追加し、全ての部活動が移行予定です。指導者の報酬は2,000円/時給で122名指導者がおられる。

川崎としゆき

昨年度の休日活動に参加した生徒の人数・参加率や保護者や生徒の意見はどうだったか！

答弁

中学1年生976人 内601人が参加。参加率は62%
保護者の満足度は84%だが、送り迎えが課題。
生徒の満足度は91%。楽しい、役に立つ、他の中学生と交流ができる等。

他の質疑

- ◎ 地域交通対策事業(デマンド交通実証事業・自家用有償旅客運送事業)
- ◎ 民間施設子育て子育て支援事業
- ◎ 新斎場整備事業

令和7年

3月定例会：産業建設委員会での質問 令和7年度当初予算(案)について

◎ 住宅支援事業(移住、定住、Uターンの促進)について

川崎としゆき

庁内の各担当部署で、移住、定住、Uターンの促進についての事業に予算が計上されているが、庁内の窓口を一元化できないのか！又、越前市の子育て環境の良さや歴史、文化を伝えるためにも春休み・夏休み・冬休みなどを利用して家族向けに、一時的に滞在をし、越前市の魅力を感じていただく体験型の事業をすべきと考えるが今後の対策は！

答弁

福井県内や全国で体験型の事業を行っている自治体があるのは理解しているが、現状は、調査・研究の段階です。

◎ 農作物鳥獣害防止対策推進事業について

川崎としゆき

電気柵やシカネットワイヤーメッシュ柵など、設置は地元町内で行っているが限界集落や戸数の少ない集落は、高齢化が進み、設置や管理する人手がなくなる。県へ国に対して電気柵やシカネットワイヤーメッシュ柵などの設置費用(人件費)を予算づけしていただきたい！

答弁

川崎としゆき議員からも、何度も要望があり、国に対して要望をしているところですが、現在は、良い回答を得られてないが、引き続き今後も国や県に対して要請をしていきます。

他の質問

- ◎ 駐車場管理事業(越前たけふ駅)について
- ◎ 道の駅管理運営事業について
- ◎ 企業立地促進補助金について
- ◎ 河川維持管理事業について
- ◎ 脱炭素社会実現事業について

令和
7年

3月定例会：一般質問より

◎ 地域自治振興について

川崎
としゆき

町内会、各種団体、自治振興のあり方について、取り組むべき姿勢は！

**市長の
答弁**

市長の答弁

先ずは、自治振興会事業と区長業務を見直し、負担を軽減したい。自治振興会と町内会や公民館、各種団体との関係についても、県内他市の事例も参考にし、市が本来果たすべき役割と、自治振興に委ねるものについて、今一度原点に立ってそのあり方を研究し、市民が幸せを実感できる地域コミュニティの再生に向けて取り組む。

川崎
としゆき
要望

地域自治振興計画に市が反映を依頼している事項13事業については、市で担当していく、地区で担当していくかを、しっかりとすみわけをして、町内、自治振興会の負担軽減をしていただきたい。

◎「市職員定数条例の一部改正」
について

川崎
としゆき

今回の条例を提案する前にどのような法律上、制度上の検討や庁内調整をしたのか！

**市長の
答弁**

**市長の
答弁**

今回、教育委員会と協議する中で、補助執行により市長部局と教育委員会の一体性・連動性が図れる連携強化が最適であると判断した。また、従来から用いている方法として、併任辞令による対応やプロジェクトチームの設置による対応も検討した。

今回、窓口の一本化が図れることにより業務分担のあいまい化が解消され、市長・教育委員会両部局に関連する施策が組織の隙間に落ちず、施策の実効性が向上するなど、市民や関係団体の方にとって、メリットがある点を考えての発案となっています。

自治連合会と議会との意見交換会

1 日時、参加者	
(1) 日時	令和7年1月24日(金) 10:00～11:30
(2) 参加者	<自治連合会>自治連合会幹部 7名 <市議会>市議会議員 11名
2 自治連合会から意見・要望	
(1)	もはや個別の問題点を議論していく段階ではない。 根本的に1年2年かけて、プロジェクトチームを作るなどしていく必要がある。
(2)	平成15年度の自治振興会設立時には、市が主導であったので、今回も市民協働課などが主体となって、あるべき姿を見出ししていくべきである。
(3)	振興会のなり手についても、ある程度の報酬を考えていくべき。 事務局も市のOBなどをお願いするなど考えていくべき。(役員等の手当規定)
(4)	振興会の事業については、担当する人がいない状態であり、規模を落としてもできるものなら合併などをしながら(地区同士)、行事を行っていくような形で経費を削減するなり、時間を短くする工夫が必要。
(5)	人がない理由の一つとして、高齢になっても働いている人がすごく増えている。 そのため、時間之余裕のある人が少なくなり、振興会に入らなくなっている。
(6)	若い人にも、無理せず振興会に参加できるやり方にしたいと思っているので、市からの負担を減らしていただきたい。

自治組織のあり方研究会

1 目的

持続可能な地域コミュニティの再生に向け、様々な角度から自治組織のあり方を見い出すため、市自治連合会との協働により有識者を交えた研究を重ね、できることから改善を進めます。

＜研究の視点＞

町内会

公民館

町内会

自治振興会

町内会

行政

町内会

各種団体

社会情勢の変化

- 人口減少
- 価値観の多様化
- 外国人市民の増加
- 定年延長 など

これから組織

- 組織の関わり方
- 担い手確保
- 役員の負担軽減
- 組織の透明性確保
- 役員手当の規定 など

町内会

- 地域の実情や特色
- 有識者による新たな視点
- 他市事例の改良 など

地域自治振興事業交付金

- 1 基礎事業
 - (1) 地区自治振興会事業
 - (2) 市自治連合会の事務局事業
 - (3) 一般防犯灯電気料金補助事業
 - (4) 狭軌道路除雪事業
 - (5) 社会教育講座事業
- 2 協働事業
 - (1) 地域の課題を解決するために市と協働して取り組む事業
 - (2) 地区がこれまで実施してきた事業で地域自治振興の目的に沿った事業
 - (3) 地区住民のふれあいを目的とした創意と工夫によるソフト事業
 - (4) 地区の個性と工夫による拠点整備事業
 - (5) 地域の伝統と歴史を愛け継ぐための事業
 - (6) 市全域を対象とした行事に地区が参加する事業

◎各地区が3年毎に策定する地域自治振興計画に市が反映を依頼している事項(R4～6)

- ① 公共交通の利用促進
- ② 地域ぐるみの防災体制づくり
- ③ 地域福祉推進体制づくり
- ④ 地域における支えあい活動(2層協議体)の強化について
- ⑤ いきいきふれあいのつどい(高齢者サロン)の推進
- ⑥ 健康21計画(第3次)の推進
- ⑦ 市民雪どけクリーン作戦
- ⑧ 地域をつなぐ河川環境づくり推進事業補助金
- ⑨ 合宿通学・宿泊体験事業
- ⑩ 子ども見守り活動事業
- ⑪ 地域における男女共同参画の推進
- ⑫ 多文化共生の地域づくり
- ⑬ 狭あい道路除雪

- 3 特別事業
 - (1) 地域の特性を生かす整備事業
 - (2) 地域の特性を生かすソフト事業

文化・スポーツに関する業務体制（案）

1 概略

教育委員会が担っている文化・スポーツの振興等の業務のうち、市長部局が担っている周辺業務・関連業務と併せて行うことで施策の実効性の向上、業務の効率化、業務分担のあいまい化解消が図られるものについて、教育委員会の指示の下、市長部局に在籍する職員が担うこととて、施策の一体性、運動性を高めることとしたい。

2 具体的イメージ

文化部門

教育委員会、教育長

市長

【教育委員会事務局】生涯学習課・文化財課（仮称）

【市長部局】文化県都推進課（仮称）

教育委員会権限で行う業務

- 文化財の調査・保存
- 文化財の指定
- 市史編纂 など

※文化関係部分のみ抜粋して記載

市長権限で行う業務

教育委員会の指示の下で行う業務

- 文化財の活用
- 文化施設の管理・運営
- 文化団体の育成 など

相乗効果

- 文化県都の推進（ブランド化）
例：書のまちづくり
ユネスコ登録 など
- 文化活動を通じた市民活躍の促進・交流人口の拡大 など

スポーツ部門

教育委員会、教育長

市長

【教育委員会事務局】学校教育課（仮称）

【市長部局】スポーツ交流課（仮称）

教育委員会権限で行う業務

- 学校体育 など

※スポーツ関係部分のみ抜粋して記載

市長権限で行う業務

教育委員会の指示の下で行う業務

- スポーツの振興（大会開催含む）
- スポーツ施設の管理・運営
- スポーツ団体の育成
- スポーツ関係活動の地域展開 など

相乗効果

- スポーツを通じた交流人口の拡大
例：スポーツツーリズム
スポーツイベント誘致 など
- スポーツ振興のためのハード整備
- スポーツ活動を通じた市民活躍の促進
例：スポーツを通じた高齢者の健康づくり など

議員・議会活動



空き家の
リフォーム宅



土砂災害現場へ



地域の方との語る会



滝波農林水産副大臣と
越前市議会との
意見交換会

令和
7年

3月定例会令和6年度補正予算(案)についての質疑

◎ 地方バス路線活性化推進補助金について

この補助金の内容は！

川崎
としゆき

答并

国庫対象路線(3路線)・町をまたぐ広域	約3,273万円
県補助対象路線(2路線)・隣接する広域	約1,212万円
市単独路線(2路線)	約2,478万円



公共交通対策特別委員会行政視察



南越消防組合越前市消防出初式



衛生委員会へ
語る会

発行者

越前市議会議員

川崎としゆき

越前市矢船町2の9の1